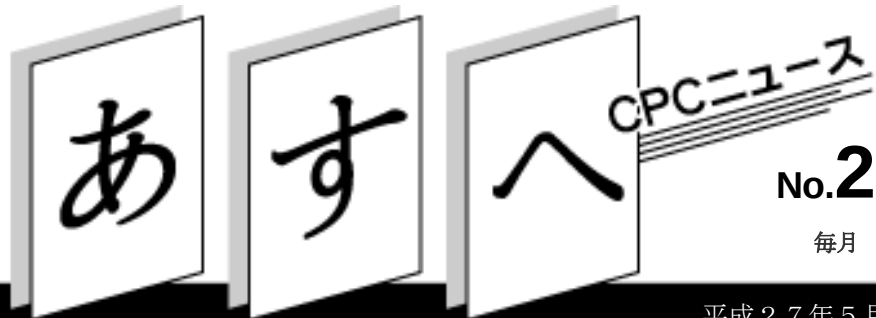




No.247

毎月 1 日発行

平成 27 年 5 月号

平成 27 年度 中国労組生産性会議 役員会を開催

4 月 13 日(月)、ワークピア広島(広島市)において、平成 27 年度 中国労組生産性会議(議長:石井一清連合広島会長)役員会を開催しました。役員会に先立ち、広島大学 法学部長 三井正信氏から「労働組合の将来と労働者の利益代表システム」と題して講演いただいた後、平成 27 年度事業報告ならびに平成 27 年度事業計画等について審議され、原案通り承認されました。

【石井議長開会挨拶】

我が国経済は、アベノミクス効果による円安・株高に支えられ、企業の設備投資や収益は増加しており、雇用情勢も改善傾向にある。このような中、2015 年春季生活闘争においては、「デフレからの脱却」と「経済の好循環確立」に向けて、労使が果たすべき役割に対する認識に大きな乖離はなかったものの、経営側は月例賃金引き上げが企業経営に与える中長期的なコスト増や先行きの不透明感などを強調し、我々の要求に対し極めて慎重な姿勢を崩さず、交渉は終盤まで難航した。まだまだ交渉中の団体はあるが、このような状況下で、昨年を上回り継続した賃上げを獲得したことは、要求金額からすれば充分とは言えないものの、本年度春季生活闘争の意義・目的を果たし得る内容と受け止めている。

今後も、「すべての働く者の『賃上げ・底支え』と『格差是正』」の実現のために、労働組合の果たす役割は何ら変わることはなく重要なものと考えているので、みなさまのご協力を引き続きお願いしたい。

【三井法学部長講演概要】

21 世紀の現在において、雇用社会を含め我々を取り巻く社会経済は大きく変化している。この変化のなかで、労働組合は、近年、組織率・組合員数ともに減少傾向にあり、退潮の一途を辿っている。

それでは、労働組合はもはや必要ないものとなっ

てしまったのだろうか。いや、決してそうではない。労働組合は大きな重要性を有し新たな状況に対して労働者を擁護・サポートするために多大の任務を負っている。労働組合が変化した雇用社会の現状に対応しうるように、これまでのコンセプトから脱却してリニューアルし、その活動が活発化しうるような、バックアップやサポートのための法的環境・装置を整える必要がある。すなわち「集団主義」から「個人と集団との間の適正な均衡」へ、そして「産業別労働組合や労働者カテゴリーごとの連帯」へという考え方にシフトしていくことである。

【平成 26 年度 事業報告】

主な事業

- ・労組リーダー研修(広島市、参加者 15 名)
- ・労使講演会(山口市、参加者 149 名)
- ・国内視察団事業
(三菱自動車工業労働組合[倉敷市]、参加者 23 名)

【平成 27 年度 事業計画】

○労使講演会

雇用を中心とした労使共通の課題について、有識者による時流に沿った講演を実施し、労使双方の意見交換を行う。

日程:未定

○労組リーダー研修

労組役員等を対象に、最近の雇用情勢等の解説のほか、今後の労組として取り組むべき課題検討の場を提供し、労働組合運動の発展に資する人材を育成する。

日程:平成 27 年 8 月 18 日～19 日

○海外視察団

海外の社会・経済・労働事情を把握して、加盟組織の運動に活かすとともに、国際感覚の豊富な労組リーダー育成を目的に、海外視察団を派遣する。

日程:平成 27 年 12 月上旬 視察先:欧州

HOT情報

平成27年度新入社員研修会 ～共感とチャレンジ！学生から社会人へのパラダイム転換～

4月2日(木)～4日(土)の2泊3日、広島県江田島市において、平成27年度新入社員研修会を開催しました。

1. 学生気分を払拭し、社会人への第一歩

平成27年度の新入社員研修会は、国立江田島青少年交流の家で実施しました。12企業から参集した70名の参加者は、初対面にもかかわらず、慣れない共同生活で寝食を共にしながらの2泊3日の研修を受講しなければならないため、スタート時は不安と緊張が会場全体を包んでいました。

オリエンテーションでは、「この研修中は挑戦したことが、たとえ、失敗に終わっても構いません。大切なことは、失敗をして気づいたことを職場で活かすことです。その気づきの質を高めるためには、全力を尽くしてチャレンジをしてください。」と事務局から話をした後に、この研修の目的と集団生活におけるルールを説明しました。

2. 企業人としての心構えとビジネスマナー

研修会の最初は、「企業人としての心構え」と題して、友鉄工業㈱友廣和典会長より、「人生の意味」、「仕事の意味」、「学生と社会人の違い」、「人の成長」など、人生や仕事の深いテーマについて、わかりやすい言葉と事例でご講演いただきました。さらに、会社や仕事が面白くなるために自らが心がけることができるポイントについても説いてくださいました。



続いて、ビジネスマナーの必要性和挨拶、発声、敬語、電話の受け方、名刺の扱い方について実習を交えて学んでいただいた後、3つのグループに分かれて、一人ずつロールプレイングをしていただきました。参加者は、大きな声で挨拶をし、電話応対や名刺交換の練習を真剣に繰り返しました。



3. 力を集結させ皆で協力をする

「社会性を育成する実際体験」では、コミュニケーション・協調性・リーダーシップ等を体得する演習を行いました。机上の理屈ではなく、実際に体を動かして、人と積極的に交流し協力し合う中で成果が生まれることを体感していただきました。



4. 仕事の基本をしっかり理解する

2日目の午前中は、「経営と仕事の基本」と題し、経営の目的や新入社員としての心構えについてグループ討議も入れた研修をしました。その後の「仕事のすすめ方」では、「指示・命令の受け方」、「報告・連絡・相談のポイント」、「良い心の状態のつくり方」、「コミュニケーション」、「マネジメントサイクル(計画・実施・評価・改善)」について、職場の実例をもとに講義しました。

続いて、「文書の書き方」では、ビジネス文書の基本書式やはがきや封筒の書き方について基礎から具体的に実習も交え解説しました。

5. 対話し、学び合い、考え抜く

午後は海でカッター研修の予定でしたが、大雨と強風により中止を余儀なくされ、室内で課題に取り組んでいただきました。前半は、なかなか要領をつかめず苦戦していましたが。後半では、班の中での協力や対話も生まれ、話し合い方のプロセスも改善されていきました。「自分の考えを明確にして人に

わかりやすく話すこと」、「人の話からも学ぶこと」、
「誰の意見が正しいかではなく知恵を出し合い新しい質の高い考えを協力して導きだすこと」の大切さを体感してもらうとともに、班の結束も高まりました。



6. 志を高く持ち、新たな可能性へ挑戦

2日目の最後には、(有)香取感動マネジメント香取貴信代表取締役が、働くことの尊さや、夢をあきらめず自分を貫き通す大切さについて、ご自身の今までの人生を振り返りながら熱く語り参加者に感動を与えました。特に、「全ては自分が選択して

いる。自分が選んだ仕事を自分で最高の仕事にする」ことの重要性を力説されました。

研修の最終日は、参加者が書いた日誌から質問の多かったビジネスマナーの要点の解説と新入社員として必ず理解してほしいポイントを解説した後に、配属後の注意点についても講義をしました。

研修最後には、参加者が自分自身と向かい合い、自己改革計画書を作成していただきました。その後、一人一人が演台に立ち、自らが作った目標を全員の前で力強く発表しました。3日間の研修は、互いにエールを送り合う参加者の笑顔と拍手で終了しました。



第43回 西日本生産性会議 (名古屋開催) 開催のお知らせ

西日本地域の5つの生産性本部（中部・関西・四国・九州・中国）主催による「西日本生産性会議」が、今年度も以下の要領で開催されます。

第43回を迎える今回は、「明日をつくる労使の挑戦～岐路に立つ日本の進むべき道～」をテーマに、7月23・24日の2日間、名古屋市にて開催します。

日本経済のマクロ展望や企業の成長戦略、労使の果たすべき役割などをセッションテーマに取り上げ討議します。

皆様の多くのご参加をお待ち申し上げます（詳細な開催プログラムは別途お届けします）。

と き 2015年7月23日（木）13:30～18:30
～24日（金）9:30～16:10

と ころ ウェスティンナゴヤキャッスル
2階「天守の間」

〔名古屋市西区樋の口町3-19 TEL：052-521-2121〕

主要プログラム

【第1日目】7月23日（木）

基調講演	「企業の持続的成長とイノベーション」 トヨタ自動車㈱ 代表取締役会長	内山田 竹志 氏
展開討議	「明日をつくる労使の挑戦」 ＜パネリスト＞	
	ANAホールディングス㈱ 相談役	大橋 洋治 氏
	日本労働組合総連合会 会長	古賀 伸明 氏
	㈱経営共創基盤 代表取締役CEO	富山 和彦 氏
	＜コーディネータ＞	
	一橋大学 名誉教授	石倉 洋子 氏
カクテル・パーティー		

【第2日目】7月24日（金）

第1討議	「少子高齢時代に打ち克つ職場力の再構築」 ＜パネリスト＞	
	㈱セブン&アイ・ホールディングス 取締役執行役員CSR統括部シニアオフィサー	伊藤 順朗 氏
	パナソニックグループ労働組合連合会中央執行委員長	廣田 典昭 氏
	㈱ワーク・ライフバランス 代表取締役社長	小室 淑恵 氏
	＜コーディネータ＞	
	法政大学 経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科教授	藤村 博之 氏
第2討議	「イキイキ企業に学ぶ独自経営」 ＜パネリスト＞	
	旭酒造㈱ 代表取締役社長	桜井 博志 氏
	㈱グラノ24K 代表取締役社長	小役丸 秀一 氏
	富士ダンボール工業㈱ 代表取締役社長	本田 展稔 氏
	＜コーディネータ＞	
	シンクタンク・ソフィアバンク 代表	藤沢 久美 氏
特別講演	「青色LED～ノーベル物理学賞への軌跡」 名古屋大学大学院 工学研究科教授	天野 浩 氏

伝言板

中堅社員セミナー

～結果を出せるたくましいリーダーとなるための自己改革～

日 時：6月17日(水) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町 3-3)

会員参加料：15,400 円

講 師：

マインドセットジャパン株式会社 代表取締役社長
神戸女学院大学非常勤講師 服部 英彦氏

内 容：

1. 競争をし、結果を出すリーダーの役割と責任
 - ・他者から見た自分の第一印象を知る
 - ・中堅社員の仕事とは？
 - ・目的を共有して、目標を明確化する
2. 後輩はリーダーの背中を見て育つ！
 - ・「GOOD OJT」「BAD OJT」
3. 現場力を強化するリーダーの仕事力
 - ・次世代リーダーとして必要な能力
 - ・メンバーをイキイキさせるために
 - ・メンバーの協力を結集する
4. あなたは期待されている！リーダーとして活躍するために
 - ・成果をあげるリーダーの思考法
 - ・使命感を持ったリーダーが求められる

係長・主任セミナー

～強い組織をつくる係長・主任の意識改革～

日 時：7月14日(火) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町 3-3)

会員参加料：15,400 円

講 師：アクティブ経営研究所 所長

経営コンサルタント 鑄方 貞了氏

内 容：

1. 自分の人生のために仕事をしていますか？
2. 自分の長所を知ること、あなたは変わる
3. 係長・主任の本当の役割とは？
4. 部下の「やる気」をひきだす動機づけの秘訣
5. 職場の人間関係をよくする心理テクニック
6. 仕事のできる部下を育てるための指導法！
7. 自己革新できるリーダーが組織を変える！

管理職のためのメンタルヘルス対策セミナー

～組織が崩壊しないためのリスクマネジメント～

日 時：7月16日(木) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町 3-3)

会員参加料：15,400 円

講 師：Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美氏

内 容：

1. 横這いのメンタルヘルス問題の現状：今、職場で起こっていること
2. 知らないでは済まされない！ストレスと病の基礎知識
3. メンタルヘルス対策は「早期発見」が重要！
～心の不調に気づくためのチェックポイント～
4. 心の不調を起こした部下への正しい対応
5. 職場復帰のための具体的な方法
6. 「予防」のために上司、職場がすべきこと

経営セミナー(第1回)

～社員と顧客を幸せにする強い経営～

日 時：7月23日(木) 14:00～17:00

場 所：広島国際会議場(広島市中区中島町 1-5)

会員参加料：2名様まで各回無料

(3名様以上1回につき8,700 円)

講 師：法政大学大学院政策創造研究科

教授 坂本 光司氏

内 容：

1. 経営者の最大・最高の使命は決断
2. 経営者の最大の仕事は三つ
3. 経営者・管理者が重視すべきは業績ではなく継続
4. 経費には、削減して良いものといけないものがある
5. 次代(時代)は5つの眼で読む
6. 中小企業が決してやってはいけない3つの競争
7. 経営者が重視すべきは、5つの財務指標 他

ロジカルシンキングセミナー

～論理的に考える力を身につけ問題解決～

日 時：8月20日(木) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町 3-3)

会員参加料：15,400 円

講 師：株式会社セブンフォールド・ブリス

代表取締役 本田 賢広氏

内 容：

1. ロジカルシンキング(論理的思考)とは？
2. ビジネスに論理的思考を活用する
3. 論理的にコミュニケーションするためには？
4. 相手が納得する論理構造と説明の仕方
5. 複雑な問題でも原因を分析すれば問題解決できる
6. 論理的に分析・検討するロジックツリー
7. ロジカルシンキングを使いこなせば仕事力も向上
8. ロジカルシンキングとはリーダーシップそのもの

〈発行〉中国生産性本部

〒730-0041 広島市中区小町 4-33 中電ビル 2 号館 4 階

TEL (082) 242-7972 FAX (082) 242-7973

URL <http://www.gr.energia.co.jp/cpcenter/>